



■ 《特集：男女共同参画が消えていく？》

(1) 文科省再編・男女共同参画行政の充実・強化が必要なときに、なぜ課をなくすか？ _____ 2

文科省再編で男女共同参画学習課がなくなる動きに対して、いち早く運動を開始した 8 人のメンバーのお一人である亀田温子さんからのメッセージです。文科省内部のとらえ方、私たちの要望、議員を含めた運動の拡大、そこから見えてきたことが生き活きと伝わってきます。

(2) 文部科学省の組織改編に伴う総合教育政策局に「男女共同参画学習課」を存続させ、男女共同参画推進の強化を求める要望書（修正版）— 4 前号掲載の要望書に入力ミス等がありました。面談当日、文科省男女共同参画学習課長へ提出した新しい要望書です。

(3) 男女共同参画学習課が消えていく？

—文科省男女共同参画学習課との交渉から _____ 5

12 月 7 日、文科省再編問題で北京 JAC が、衆議院議員金子恵美さん（北京 JAC 会員）の同席のもとで文科省男女共同参画学習課長と意見交換した船橋邦子さんによる報告です。

☆☆☆☆☆

■ 第 4 次男女共同参画基本計画学習会報告

「女性活躍」と「男女共同参画」—現代の動向と今後の課題 _____ 6

2016 年から始めた第 4 次男女共同参画基本計画の学習会として、テーマに最もふさわしい講師小山内世喜子さんをお迎えして学んだ示唆に富む内容を船橋邦子さんがまとめています。地域での実践を踏まえた上で地域の声を政府に届ける小山内さんの確かな視点が鮮明に見えてきます。

■ 国際女性の地位協会設立 30 周年記念シンポジウム

21 世紀のジェンダー平等—女性差別撤廃条約からみる課題と展望— 8

国際女性の地位協会が設立 30 周年記念シンポジウム「21 世紀のジェンダー平等—女性差別撤廃条約からみる課題と展望」を開催。「SDGs とジェンダー」（織田由紀子さん）、「ビジネスとジェンダー」（菅原絵美さん）、「平和とジェンダー」（早川紀代さん）について報告があり、各テーマを女性差別撤廃条約の視点から考える有意義な機会となりました。下原知恵さんの報告です。

■ 伊藤詩織さんの「ブラック・ボックス」との闘い

モリ・カケ問題との驚くべき類似と私たちに向けられた問い _____ 10

モリカケ問題に次ぐ第 3 の「隠蔽事件」として安倍政権を揺さぶる元TBSワシントン支局長レイプもみ消し疑惑事件。司法のブラックボックスと闘う詩織さんとの連帯が私たち市民に求められています。石田久仁子さんの報告です。

■ お知らせ他（第 4 次男女共同参画基本計画第 5 回学習会など） _____ 12

